

後期研修では単に小児科専門医を目指すだけではなく、診療を通して戦力となるスタッフとして育つよう期待しています。

スタッフ一同、その手助けになるべく努力します。

小児科後期研修

- ・ 小児科医師・・・5 名
- ・ 小児科研修医・・・3 名（毎年2～3名）
- ・ 専門外来

未熟児外来・循環器・神経疾患・血液疾患・
喘息アレルギー疾患・腎疾患など



小児科診療

～ 周産期から思春期まで～

- ・ 小児科は臓器を対象とする専門科としてのみではなく、子どもと、それを取り巻く人間をも対象とする総合診療科としての側面が大きい。
- ・ 胎児期から新生児期を経て思春期までの成長過程の診療に関わる研修が可能です。



小児科診療

診療圏は青森県県南（三沢市・十和田市）から
岩手県北（久慈市・軽米町）に及んでいて、地
域の二次・三次医療を担っています。



八戸市



周産期センター

- ・ 周産期から未熟児・新生児の集中管理のために産科医とともに連日当直を実施しています。

N I C U ・ ・ ・ 6 床

未熟児室 ・ ・ ・ 8 床

未熟児数（年間） ・ ・ ・ 1 2 0 ～ 1 3 0 名

超低出生体重児（1,000 g 未満） 1 0 名前後



小児内科

- ・ 病床数 19 床

(個室 4 床 ・ クリーンルーム 1 床 ・ リカバリールーム 4 床)

- ・ 小児内科入院数 (年間) ・ ・ 1 , 0 0 0 名前後

- ・ 主な疾患名

痙攣など神経疾患	: 30 ~ 40 名
髄膜炎・脳炎(症) など中枢神経感染症	: 15 ~ 20 名
気管支喘息などのアレルギー疾患	: 40 ~ 50 名
心疾患	: 30 ~ 40 名
ネフローゼなど腎炎など腎疾患	: 10 ~ 20 名
白血病などの悪性腫瘍	: 7 ~ 8 名
SLE・JIAなどの膠原病	: 5 ~ 6 名
その他 V A H S ・ S S P E ・ 先天性代謝異常症など	

小児科医の 1日のスケジュール



- 8 : 1 5 ・ 外来にてミーティング（毎日）
 - 前日の新患・病棟および未熟児のカンファレンス
- 8 : 3 0 ・ 外来における診療
 - ・ 未熟児センターおよび病棟における検査・処置治療方針についてのディスカッションおよび治療計画の立案
- 1 4 : 0 0 ・ 専門外来における慢性疾患の診療
 - ・ 乳児健診 ・ 予防接種
- 1 6 : 0 0 ・ 小児内科の症例検討および産科との合同カンファレンス（毎週木曜日）
詳読会（毎週月曜日）

小児科医の1日のスケジュール ～ 日当直業務 ～

- 当直 17 : 00 - 8 : 30
- 日直 8 : 30 - 17 : 00

○ 周産期センターの処置

○ 小児急患の対応

- ・ 救急医療について、市内では3つの大病院を中心に輪番体制をとっています。
- ・ 休日の日直は2人体制とし、一人は周産期センター及び小児科病棟の業務を、一人は救急外来を担当しています。

後期研修で
得られる資格

卒後 5 年終了後、
小児科専門医の
受験資格を取得できます。

研修後の進路

小児科専門医
指導医として

当院に勤務

周辺地域の診療所
における
地域医療・過疎地の
医療活動が可能

更に高次医療機関
(弘前大学・東北大学など)
における
臨床研修や
研究活動が可能